

2019年6月

ヘルスケア・インサイト、イノベーションとインパクト

6月、ヘルスケア株は株式市場全体と同様に急上昇しました。

6月の株式市場は幅広く上昇し、ヘルスケア・セクター株はS&P500指数と非常に似た動きをしました。

ライフサイエンス・ツール&サービスとヘルスケア機器&サプライが最もパフォーマンスが良く、市場全体を大きくアウトパフォームしました。

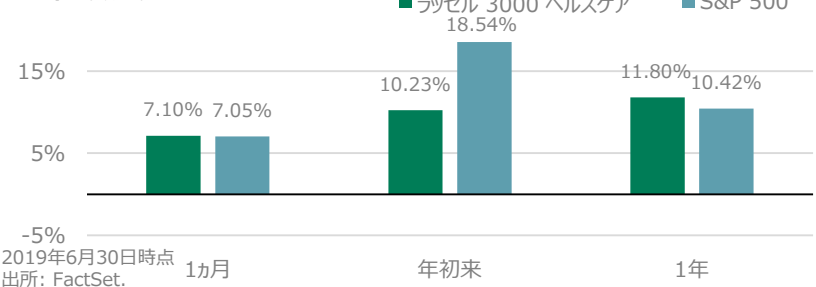
マーケット・インサイト

6月、ヘルスケア株は株式市場全体と同様に急上昇しました。幅広い市場の上昇は、以下の2つの局面におけるポジティブな展開を反映したものでした。第一は、FRB議長の発言が利下げを示唆するものと市場が解釈したことです。FRB理事らは、利下げを支持する議論として、世界経済の減速と米中の貿易戦争を挙げました。第二に、米中貿易交渉の和解の可能性が高まったことが6月の後半に市場が上昇した要因です。しかし、市場は上昇したものの、第2四半期の企業業績見通しは再び下方修正されました。ヘルスケア・セクターは、ITセクターに次いで2番目にネガティブな業績ガイダンスを発表した企業が多いセクターでした。

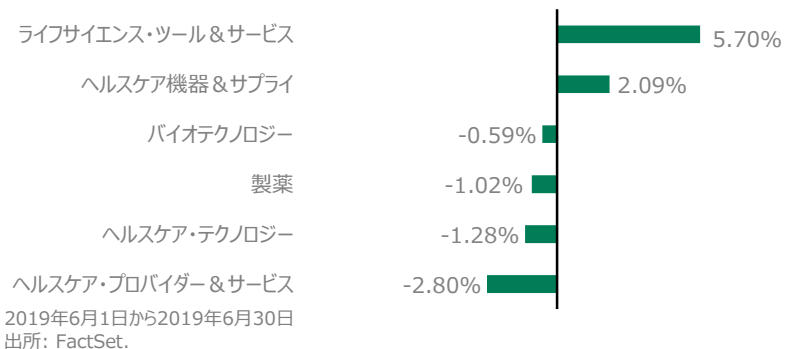
6月の株式市場は幅広く上昇し、ヘルスケア・セクター株はS&P500指数と非常に似た動きをしました。この環境の下、ラッセル3000ヘルスケア指数のサブ・セクターは全て上昇しました。ライフサイエンス・ツール&サービスとヘルスケア機器&サプライが最もパフォーマンスが良く、市場全体を大きくアウトパフォームしました。ヘルスケア・プロバイダー&サービスは上昇しましたが、ヘルスケア・セクターのなかでは最もパフォーマンスが低く、S&P500指数をアンダーパフォームしました。大統領選に向けた討論がヘルスケア・セクターの規制と薬価制度に関するリスクを高めていることが、これらのサブ・セクターのアンダーパフォーマンスの原因になっています。

パフォーマンス・スナップショット

月次トータルリターン



業種別超過リターン、対ラッセル3000ヘルスケア指数



国連の 持続可能な 発展目標 (SDGs)



「健全な生活を確保し、あらゆる世代層の健康を促進する」

インパクト・テーマ



革新的な治療法



医薬品とサービスへの
アクセス



医療費削減の新しい
ソリューション



機器、サービス、ソフトウェア
の生産性向上

最先端のCRISPR治療技術を求めて

最近数か月のヘルスケア・マンスリー・レポートでは、革新的な遺伝子編集技術、CRISPRについてお話ししました。CRISPR治療法や研究プラットフォームを扱う企業の多くが合併及び買収 (M&A) の対象になっていることを見れば、CRISPRがいかに魅力ある技術であるかがわかります。

なぜM&Aが重要なのか

買収する企業の観点からは、将来性のある新しい技術と成長促進を手に入れる効果的な手段になります。購入者の視点から見ると、既に承認プロセスにある治療法を取得することにより、将来の成功の可能性を高めることができます。買収される企業にとっては、より大手のパートナーの資産と流通ネットワークにアクセスできるという利点があります。

M&A表示板

2019年の主要なM&A取引のいくつかをご紹介します。2月に、ロシュガスパーク・セラピューティクスを大幅なプレミアムで買収しました。スパークは、遺伝性疾患の遺伝子治療に関して米食品医薬品局 (FDA) の承認を得た初めての企業です。患者の特定の遺伝子を対象にした治療は医学の最前線であることから、ロシュはプレミアムでの買収も厭わなかったと思われます。3月には、ファイザーが、フランスの遺伝子編集企業ヴィヴェとの提携を発表しました。この提携により、ファイザーはヴィヴェの遺伝子治療にアクセスでき、企業全体を買収する選択肢も得ます。6月、バイオジェンは、遺伝性の網膜疾患を研究するナイトスター・セラピューティクスの買収を完了しました。最後に、6月にパーテックスは、筋ジストロフィーの治療の研究をさらに進めるため、クリスパー・テクノロジーズとの提携を拡大、またエクソニクス・セラピューティクスを買収しました。

注目銘柄

ブリストル・マイヤーズ・スクイブは、腫瘍学、免疫科学、心血管疾患などの分野でバイオ医薬品の発見、開発及び販売を行う企業です。1月に同社は、セルジーンをヘルスケア業界の買収としては過去最高額の900億ドルで買収することを発表しました。この買収によってブリストルマイヤーズは、セルジーンとエディタスの提携と、先ごろ買収したジュノー・セラピューティクスを通じてCRISPR技術を持つことができます。

著者



Michael Li, Ph.D.

シニア・ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのVP及びシニア・ポートフォリオ・マネジャー。2002年に同社入社。それ以前は科学者及びプロジェクト・マネジャーとしてPharmaceutical Research Institute of Bristol-Myers Squibb Co. に勤務し、FDAに研究用新薬の申請を行うなど、医薬品発見から開発まで、研究者をサポートする多機能チームの管理に従事した。中国科学技術大学で材料科学及びエンジニアリングの学士号取得、ペンシルベニア大学ウォートンスクールで経営学修士号、ミシガン大学で化学Ph.D.を取得。



Henry He, CFA

ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ・マネジャー。前職はBNP Paribas Investment Partnersのシニア・エクイティ・リサーチ・アナリスト、及びポートフォリオ・マネジャーとしてヘルスケア及びバイオテクノロジーセクターの運用を担当。ハーバード大学で経済学学士号取得。CFA®チャーターホルダー。



Kevin Lewis, CFA, CAIA

シニア・クライアント・ポートフォリオ・マネジャー

投資家と共に歩み、グローバルグロース株式市場に関するインサイトと展望を提供する。また、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ運用チームを代表して同社のグロース株投資哲学、投資プロセス、及びパフォーマンスを提供する。CFA®チャーターホルダー及びCAIA®チャーターホルダー。

過去のパフォーマンスは将来の投資成果を保証するものではありません。

ここに表明される意見は、アメリカン・センチュリー・インベストメンツの意見であり、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオの将来のパフォーマンスを保証するものではありません。この情報は参考情報の提供のみを目的としており、投資アドバイスを目的としたものではありません。特定の有価証券への言及は、説明目的のためのみであり、有価証券の購入または売却の推奨を意図したものではありません。提示された意見及び予想は当社の判断とその他のポートフォリオ・データを含んでおり、予告なしに変更されることがあります。

この情報は、個人的な推奨あるいは信任アドバイスを意図したのではなく、投資や会計、法律、税務アドバイスの判断に用いられるべきではありません。

日本の投資家向け：この資料は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されているいかなる有価証券やアドバイス、サービス、投資戦略、プロダクトの売買の勧誘を目的としたものではありません。この資料は米国外のリテール投資家を対象としています。この文書の内容は規制当局によって審査されていません。American Century Investment Management, Inc. は日本で登録されていません。

American Century Investment Management (Asia Pacific), Limitedは証券先物委員会（「SFC」）のタイプ1およびタイプ4の登録を保持しています。American Century Investment Management, Inc.はSFCに登録されていません。

American Century Investments®

4500 Main Street
Kansas City, MO 64111
1-866-628-8826

330 Madison Avenue
New York, NY 10017
1-866-628-8826

1665 Charleston Road
Mountain View, CA 94043
1-866-628-8826

2121 Rosecrans Avenue
El Segundo, CA 90245
1-866-628-8826

3 Garden Road, Central
Hong Kong
+852 3405 2600

12 Henrietta Street
London, WC2E 8LH
+44 20 7024 7080

167 Macquarie Street
Sydney, NSW 2000
+61 2 8667 3025

【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。

したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

■投資信託に係る費用について

2019年7月現在

ご購入時手数料 《上限4.32%(税込み)》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用(信託報酬) 《上限2.1816%(税込み)》	投資家はその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧下さい。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会